



平成17年4月28日

各位

東京都新宿区揚場町2番1号
大興電子通信株式会社
代表取締役社長 山本泰久
(コード番号8023 東証第二部)
問合せ先
取締役管理本部長 真下宏明
(TEL03-3266-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年2月10日に公表いたしました平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年2月10日発表)	42,000	160	400
今回修正予想(B)	39,821	632	1,530
増減額(B-A)	2,179	472	1,130
増減率(%)	5.2%	-%	-%
前期(平成16年3月期)実績	40,389	83	9

2. 平成17年3月期個別業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年2月10日発表)	42,000	200	400
今回修正予想(B)	39,618	687	1,553
増減額(B-A)	2,382	487	1,153
増減率(%)	5.7%	-%	-%
前期(平成16年3月期)実績	40,260	119	75

3. 配当予想(ご参考:平成17年3月11日修正発表)

	1株当たり年間配当金		
	中間	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭
平成17年3月11日発表	-	0 00	0 00
前期の1株当たり配当金実績	-	3 00	3 00

4. 連結業績修正の理由

連結業績につきましては、主として個別業績予想の修正による影響によるものであり、連結子会社、持分法適用会社の通期業績を基に見直した結果、前回発表の見通しを下回る見込みとなりました。

5. 個別業績修正の理由

当期の業績につきましては、受注高415億円（前期比104%：14億円増）、当期末の受注残高126億円（前期末比118%：19億円増）と伸長いたしました。受注成約時期の遅れからの翌年度への売上ずれ込みおよび、期中商談の翌年度への受注・売上延伸により売上高は396億円となりました。

経常利益は、粗利益率の高いソフトウェアサービスおよび保守サービスの売上伸び悩みによる粗利益減少により 6億87百万円となりました。

特別損益においては、特別利益として投資有価証券売却益他30百万円、特別損失として早期退職優遇制度適用拡大による特別退職金他2億28百万円を計上いたしました。

また、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額として繰延税金資産取崩額6億30百万円を計上し、当期純利益は 15億53百万円と前回発表の見通しを下回る見込みとなりました。

以 上